ACTION COMICS
クール教信者
Coolkyousinnjya
11
小林さんちのメイドラゴン
The maid dragon of Kobayashi-san
DL-Raw.Net

小林さんちのメイドラゴン

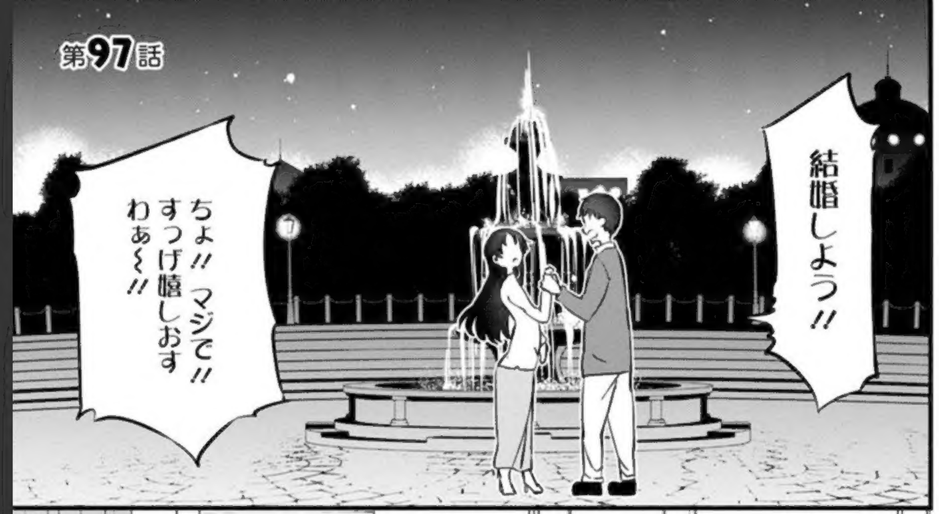
The maid dragon of Kobayashi-san

11 クール教信者

Coolkyousinnjya

ACTION COMICS

DL-Raw.Net



もくじ

第97話 小林と結婚 …… 005
第98話 トールと給食 …… 021
第99話 小林と神剣 …… 037
第100話 トールとあれII …… 053
第101話 ファフニールと拠点探し …… 071
第102話 才川とキムンカムイ …… 087
第103話 エルマとコイバナ …… 101
第104話 トールとタケトと翔太 …… 115
第105話 エルマとトールII …… 131

DL-Raw.Net

第97話 小林と結婚

DL-Raw.Net

じゃあ 今
しましょう？
キュッ…
トールとケッコン

寝るわ
初夜
ですね!!
1人で
小林さーん
トール以上の
優良物件の
ドラゴンなんて
いませんよー!!
そんなんじゃ
偶像崇拝
もしくは
ピグマリオンに
なっちゃい
ますよー!!
結婚か…

私には
縁のない
話だ
いやいや…
そういうのは
自分で見つける
ものさ

…滝谷(たきや)くんは
どうなのさ
僕は
趣味人だから
今は考えられ
ないかな
趣味に付き合って
くれる友達も
いるし

親から
いい相手
見つけろって
言われたり…
するね！
この前も
その件で家に
来たよ!!

DL-Raw.Net

その時
どうしたのさ
ファフくんが女の子の
フリをしてくれた
……え？
ファフくんが女の子の
フリをしてくれた
両親を早く返して
ゲームしてたかったん
だろうね
「貴様らの
息子には女が
いるから問題
ない」って…
結婚相手
見つかった
じゃん…
怒るよ
小林さん！
姿形なんて
関係ない
だろう…
いたい者と
いればいいのだ

私も常に
美味しいごはんと
共にありたい…
食い物と
結婚する
気か…
それも
いいな!!
ごはんの子を
産めばごはんが
増えるぞ!!
夫と子を
食す気とか
狂気だろ
とにかく!!
共に生きる者を
選べるというなら
大事にしてくれ
しっかり
考えるんだ
今日の献立の
ごとくな
…ハンバーグ
ってトールが…
カレー
本当に献立を
考えるなー!!

DL-Raw.Net

もっとよく考える…か
エルマは妙に真剣だったけど…
食い物でいうなら…
放置してれば腐っていくってことか…
ガタン
ゴトン…
なるようになれなんだけどね
ただ…
そうだね…
あれを言ってないもんなぁ
ただいま…
ゴバヤシ!!
わー
トール様は優しくて…
とてもうつくしーマジヤバドラゴン
最強万能メイドでしっぽも美味しい？らしいぞ!!
そして冷酷無比で残忍の権化!!
なので今すぐ結婚すべき
へぇ

今日のごはんは…
ほー…ハンバーグにステーキを追加したのかー
ギクッ
おっと そろそろ月末だなぁ
お小遣いが心許(こころもと)ない頃だなぁ
じ〜っ
おお…

ポン
ポン
ちょっと外で話そうか
は…はい
トォールゥ

カッ

どうしてわざわざ空に？
乗ってくれるのは嬉しいですけど
内緒の話だから…
誰にも聞かれたくないから
バサッ
バサッ
？

もしかして…
これは…

離婚!?

いや だから
結婚してねーだろ

トール…
お互いの関係が
どうのこうの
なんてさ…

途中で考えてたら
面倒になってたよ

お互いの気持ちが
わかってればいいん
じゃないかな

トールは私のこと
好き？

当たり前です!!
大好きです!!

ハァ…

なら私の尻尾肉も…
食べない
えー

どういう意味か
なんて考えないし
決められないから
言わなかったけど…
知ってもらう
だけなら…
…ってさ
なんて稚拙な
好意の表現…

当然だ…
こんな気持ち
育てたことも
ない…
子供のままだ
だから これから
どんな関係にも
なれるよう成長
したらいいと思う
ねぇ トール…
なんか言…
グラ…
あ
なっ…トー…
うあああああ
ひゅるるるるる…
第97話 おわり

小林さんのメイドラゴン

ありがとう…
でも
給食と
互角くらい
何？

第98話 トールと給食

給食って
あなたが学校で
食べてるやつ
ですよね…？
ん？
バカな…
そんなものが
私の料理と
並べるはずが…
給食…
給食…

ああ そういえば
そろそろ
開放日なんだよね？
ん
グー
解放日？
何を解放？
力を？
給食を
食べたり
できるんだ
小学校を
だよ
その日は親が
自由に授業を
のぞいたり
授業参観の
豪華版って
ところかな

私も行く予定
なんだけど…
トールの料理なみに
おいしい給食が
出るなら楽しみ
ぐぅ
バイトしてる時
子供達が給食の
残りのハンを
くれたことが
あったが…
ぬぅ
けっこう
いけたぞ
トール様も
家で給食
作って！
ぬぐぐぅッ！

くそ…給食だと…
そんなものに私が追いつかれたというのか
メイドの中のメイド…
コック長と言われたこの私に!!
ギリッ…
捨ておけぬわ
オ…
オ
オ…

さて…

給食川
むっ
絶対乗らないで!!
敵情視察に来たものの…
給食はどこで作られてるんだ…?
認識阻害中

ここか…
この先か…
ガー
ゴウン
ゴウン
※絶対にマネをしてはいけません

なるほど…
ここで生徒全員の分を作ってるわけか

だが 料理の数々は私でも作れそうなものだ…
とりあえず今日の夕飯でマネしてみるか…

どうです!!
あなたの言う給食ですよ!!
おおー
今日食べたのと同じ!!
再現率高いなぁ…
よーしいただくぞー!!
もぐもぐ
……
パクッ
ん～～～?

…なんかおいしいけどトールのいつものご飯の方がうまい気がする
そうなんです
私の料理の方が上だと言わざるを得ませんね!!
ジロ
私をたばかりましたねカンナ!!

イタズラ？
ブンブン
なんでか
わからない
けど…
私が学校で
食べた時と
味が違う!!

…あぁ
そゆことね
…と
いうことは
トールには
作れないかな
ぇぇ――――
トール様が
作ってくれたのも
おいしかった
ぬぐぐ

くそっ…
何か見落とし
たのか…!?
より近くで
観察して
みるか…？

よし
ドドン
ふむふむ
トールの48の
メイド技
「対象誤認」
トールのことを
仲間と誤認
させる
ぺコッ
ちわー
ふーむ
やはり
変わった
ところは
ないな…
セッ
セッ

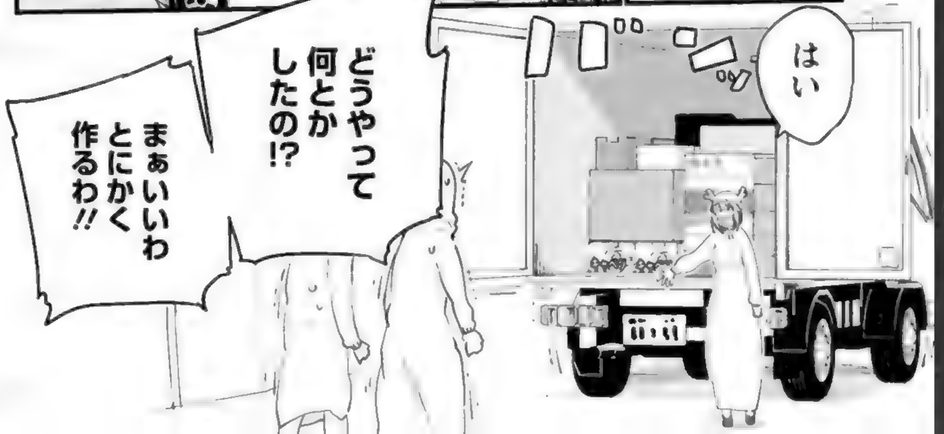
明日が開放日よね
腕によりをかけて頑張りましょう
いかん…いかんぞ…このまま何も摑めなければ小林さんが…
これからはトールのご飯より給食の時代だなー
トールも引退だわ
ぐに ぐに ぐに ぐに ぐに
早く給食のうまさのヒミツを見つけるのだ!!
スタタタ
わー 手際いいなぁ
結局 わからなかった…
トール様 迎えにきてくれるなんて珍しー

本当 助かったよ田中さん
明日もよろしくね
山田さんがいると頼もしいわぁ
……
対象誤認で違う人に見えている
せめて明日…
小林さんが食べる給食は私が作りますか…
翌日
やばい…やばいよ…
ガラッ
ざわ
ざわ
?

あ 権田原さん!!
大変なのよ
給食の材料を
運ぶトラックが
事故にあって!!
トンネルが崩れて
こっちに来れないって
どうしましょう
岡島さん!!

……
何とか
します

え…?
何とか…って?


はい
どうやって
何とか
したの!?
まぁいいわ
とにかく
作るわ!!

それじゃあ
やろう
林さん!!
…はい

カンナちゃんの
感じたおいしさ
っていうのはさ
場所の分が
入ってるんだと
思うよ
場所の分?

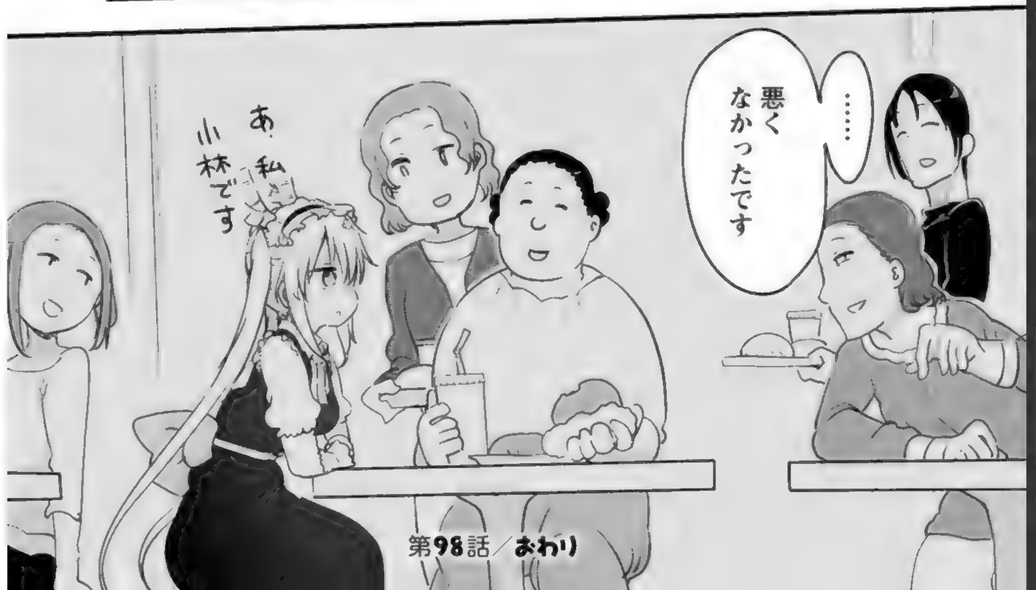
そう…
学校のみんなと
一緒に食べた
思い出の分が
おいしさを
増やしてた
ま 料理のおいしさなんて
人によって感じ方が
違うんだから比べること
ないんだけどね
おー

トールも
そのことが
わからんでも
ないと思う
けどね
私も今
わかった!

給食とビール
案外
合うかも
!!

カンナさーん
給食きたわよー
今いくー

私達の給食は
隣の教室で
食べるらしいよ
すい
ません
っっ
外で食べて
きちゃいました


……
悪く
なかったです
あ、私が
小林です

第98話／おわり

小林君
小林君
起きなさい

ん…
んん…？

もう朝？
トールが
いつも起こして
くれる時間は…
1時間二度寝
できる時間〜
ゴロン
……
もう 始業時間は
過ぎているな
……

嘘おおお!!
トール！
何で起こして…

第99話 小林と神剣

ごめん 嘘
……
あれ？

ここは誰？
君はどこ？
ローマ!?
落ち着きたまえよ
ここは君の魂のスペースを借りて作った空間だよ
そろそろ呼べそうだと思って君を呼んでみた
状況を説明しておきたい
待って
私の魂に勝手にハルテノン神殿を？
人間の魂は空き容量が広いからねぇ
…君が誰かはわかるよ
ちょっと前から私に語りかけてきていた…

トールに
刺さっていた
神剣…！
そう…
小林君…
君に引き抜かれ
消滅しそう
だったので
君の魂の中に
入り込んで
いたわけだよ

スゥ…
で…そのまま
ここに
留まってたら
つい先日
こうして
物心がついて
しまったんだ
つまり――

ゴク…
神剣…
トールを
殺すための
存在…
つまり…
トールの
敵…!!

つまり 君は
我のママに
なるわけ
なのだが
え!?
そういう!?
えぅん
君が我の
自我を育てて
くれたわけ
だから…
育てた覚えは
ないん
だけどね…

まさか認知しないつもりなのかい？
酔ってたうちの出来事だから知らぬ存ぜぬと
よよ…
ママ…ママかあ…
いやいやいや
あなたを生み出したのはあくまで神様なんでしょ？

そうだねハハになるね
おいやめろいきなり結婚したみたいになるだろ
今の目的は何なの？
やっぱりトールの命を狙って…

神が我を生み出すのに念じたことはひとつ…
シャキッ
どんな竜でも刺し貫くこと…

ゴク
コオオオオオオ

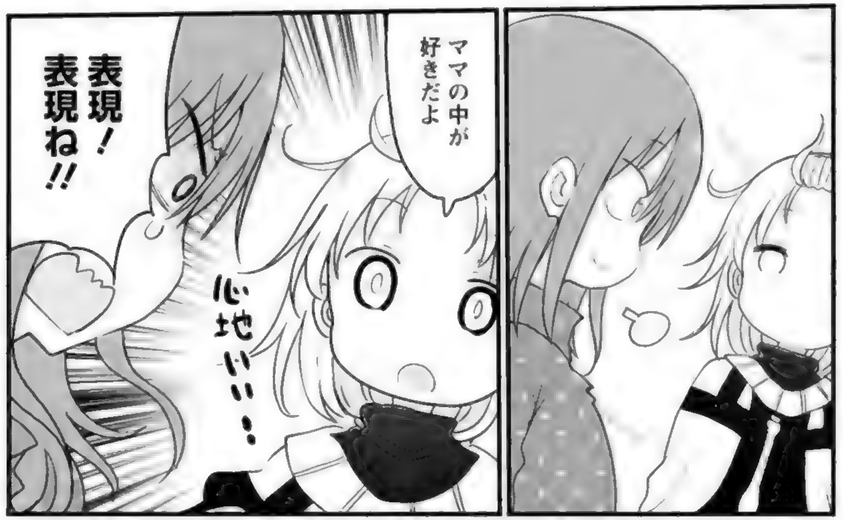
我はただそういう力の塊でしかないよ
スッ
ズァ
えー
行使するかは所有者次第…

神のみぞ知る…か
だけど…

神剣さん自体はどう思ってるの？

……
自我の判断は
たいして意味
ないと思う
けど…
…我は
君の物語を
眺めながら
今まで
過ごしてきた

よりよい
物語になったら
いいなと…
願うのみだね


ママの中が
好きだよ
心地いい…
表現！
表現ね!!

状況は
わかったよ…
このまま
私の中にいるのは
変な感じだけど…
いつか神様の元へ
帰れるといいね
…うん
いや…

そう！
それだよ！
ズイ
え？
何が？

小林君は すぐ
ドラゴン達のために
無茶するじゃ
ないか！
君が死んだら
我も消えるん
だよ!?
ね～～～
今まで
死にそうな
タイミングが
何回あったと
思ってるの！
え？
え？
自己防衛が
ちゃんと
できないと
ダメだよ！
最近のOLは！
はぁ

我を具現化
してみないか？

いや いいよ…

我を具現化
できれば大抵の
竜絡みの問題は
解決できるよ
あらゆる
身体強化の補正や
技術も会得できて
一気に最上位勢
並みの力を…
いや
いいって

私 戦う
キャラじゃ
ないの！
一度やってみて
こりたよ
向いてない

そんなことを
言ってられない
状況は
くるものだよ
君がすべてを
かけて
オヤジ狩りを
しなければ
あの物語は
悲劇に終わって
いただろう
なんだかんだ
何とかしてくれる
人はいたと
思うけどなぁ

しゅん…

本音を言うとね…
具現化して直に
外の世界を
見たいんだ…
だめかい？
……

魔力のなくなった小林君にとっては簡単だよ
ほら あの龍玉を作る時のやり方で…
ほうほう

ズ
ズズズ

…わかったよ

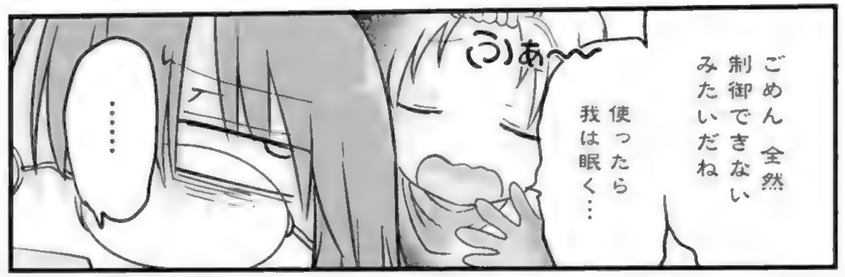
小林さーん 朝ですよー
朝トールですよー
ガチャ
あれ? 起きてましたか
おはよう

朝ごはんできてますから着替えたらきてくださーい
あ 着替えるとこ見ててもいいですか?
それとも私が着替えを手伝っても!
だめ

好きあってもままならぬものですね…
フッ…
でどうやってやるの?

こ 小林さん！
一体 何が!?

……
小林さんが
着替えると
爆発を!?
まさに
ダイナマイト
ボディ!!


ごめん 全然
制御できない
みたいだね
使ったら
我は眠く…
ふぁ～
……

二度と
使わん
家はトールの
ご都合魔法で
直してもらいました

普段は
寝てる
寝たいだけ
寝てる
Zzz
うらやま…

第100話
ザザーン
やばい…!!
どうしてこんなことに…
うず…
うず…
小林さーん!!
う…!?
バ
ルッ

第100話 トールとあれII

昨日――
小林さん酔いすぎですよー！
明日 みんなで海に行くんですからねー！
わぁってるよぉ
ほーら中に水着着てるから寝てる時に車 乗せといてー
ひっく
ま！ 一足先に小林さんの水着姿が!!
ぴ
ろっ
激写！
ドラゴン的激写ですよ!!
カシャ
じゃあ私は荷物の確認をしてますのでちゃんとベッドで寝てくださいね！
ういー
ほらイルルとカンナもソファで寝ない！
うぉー
えへへ…撮った写真を個人的に楽しもう…
んー

小林さんのメイドラゴン

タケぇ…
山で蛇 叩いて
女の子になっちゃ
ったのかぁ…
いいぞぉ…
私が戻して
やる…
ブォ
うっら…
うっら…
コォオォオ
ビビビ〜

着きましたよー

小林さん…
起きて
くださーい
んぁ

あれ
そうだっけ…
酔ってる間に
そんなことを…
でも 下に
水着 着てるから
準備いらずで
よかったですね

結局 行きは
寝ちゃって
ましたね
やー
ごめんね
オー

あっ

現在に
至る
まさか
また生える
なんて…

小林 ごめん
寝ぼけちゃって…
いや わざと
じゃないなら
しょうがないよ

男を女にする魔法は
知らないんだ…
夕方くらいには
魔法が解ける
はずだから…
トールには
解けないの？

解けますが…

小林さんには
この前 たくさん
私の大事な所を
いじられた恨みが
ありますからね
逆鱗ね
小林さんの
大事な所も
同じように
させてくれたら
解いてあげますよ
くね
くね
というわけで
夕方まで待つね

コバヤシ…
そんなところで
じっとしてないで
遊ぼ
ト
ト

しかしなぁ…
今の身体で
女物の水着で
遊んでたら
変態っぽくない？
グー
大丈夫
見た目…
そんなに
変わってない
ひどいことを
言われている！

身体 見られ
たくないなら
砂に埋めて隠す
埋まれコバヤシ
あ 砂浴(さよく)って
やつかぁ…

遠赤外線効果で
毒素が出るんだよねー
それで…
ホッ
ザッ
ホッ
ザッ

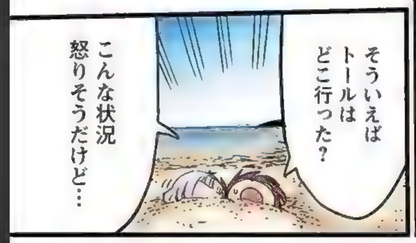
私も入る
!?

か カンナちゃん…
ぴとー
もぞ
もぞ

私 今こんな
身体だから…
コバヤシ…
そんなの気に
しなくていい…
私…
コバヤシと
こうやって
たい…
ギュッ
むむむ
にゃにゃ

コバヤシは前より
甘えやすくなった
そ そう？
それに…
ちゃんと言って
なかった…
お父さんのこと…
ありがとう…

…うん
ぷに
ぷに


そういえば
トールは
どこ行った？
こんな状況
怒りそうだけど…

エルマ君と泳ぎで勝負しに行ったよ
しばらく帰ってこないかも…
ルコアさ…
ザッ
う…
ゆっっっっっさあ…

どうしたの小林さん？
いいや…
この身体になってから見るルコアさんって…
すすっげえ…
動くだけであんなに…
ゆっさ

見てるだけでドキドキしちゃうよ…
あ 気になる？ふふふ…
うわっ
スッ
たぷっ

もう ルコア！何やってるんだよ!!
！
ゴメーン
しょ 翔太君…キミ…
？
この目線で見ても普通にかわいいんだね…
そんなこと言われても嬉しくないです…
うん
うん

小林
ちょっと
落ち着きたいん
じゃないか？
え？ まぁ
そうだね
こいつも
すげーな…
じゃあ
こっちだ…
あっちの
岩場の陰が
誰もいないし
涼しいぞ
あ 確かに
いいね ここ…
ありがとう…
もしかして
何か相談
ある？
ううん…
そわ
そわ
小林は今
男になってるし
ついでに
聞きたいことが
あるんだ
いいよ
何だろ？
ちょっと
おっぱい
見てくれ
ベロ〜ン♡
え？
おい
ちょっと
ちょっと！
また
発情期!?
ふたら…
うーん
小林相手だと
あんまり
恥ずかしく
ならないな…
え？
それって…
甘酸っぱいな
おい
タケ相手だと
何だか最近
恥ずかしく
なるんだ…
私…変に
なっちゃった
のかな…
大丈夫だよ
イルル…
それは…
……
あー…
どう説明する？
そんな経験
ねーわ

なるように
なるから
ここだ！って
タイミングで
タケ君を
どう思っているのか
ちゃんと伝えて
いけばいいんだよ
わ わかった
えっと…
私はタケを…
頑張った
えっと…
なんだろ…
えっと…
一緒にいれば
わかってくるよ
しかし まぁ
翔太君といい
タケ君といい
大変だなぁ
うん
ガアアア…
ところで
小林はコレ…
むらむら
しないか？
全然
しないよ
さすが
小林だなぁ

ザプゥ
うん
おかえりー
小林さーん！
ただ今 戻りました！
ふー
そろそろ
夕方だ
うーん
やっぱり
かわいい
よなぁ
男目線に
なるだけで
どうしてこうも
見方が変わるん
だろう…
どんな勝負を
してたの？
遠泳です
隣の大陸まで
行きましたが
なかなか人間の
身体だと時間が
かかりましたね
ずいぶん
遠くまで
行くじゃん

勝負は私の勝ちだったがな！

泳ぎは水竜のあなたに後れを取っても悔しくないですよー

その後の大食い対決も私の勝ちだったろ！

大食い？

上陸した海岸でバーベキュー大食い大会をやってたのだ

それも負けたところでなぁ

うまかった!!

まったく…もっと悔しがってくれないと勝負のし甲斐が…

！

それじゃあこんな勝負はどうです？

どっちが小林さんをドキドキさせられるか!?

へ？

よし！勝負といこう！

でもどうするんだ？

スス…

それはもちろん！

ぎゅーって抱きしめちゃうんですよー!!

こ こうか？

わっ

むにゅ

もにゅ

うおっ

ぴと

ぎゅっ

あ マネするな！

好きでもない人に抱きつくなんてふしだらですよエルマ！

むにゅう

おいヤメ

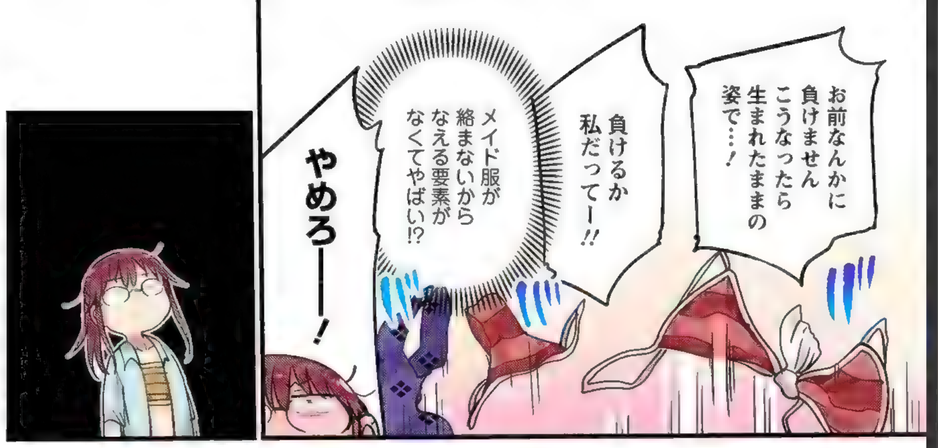
何を？これくらいはしていいほどに小林さんが好きだぞ！

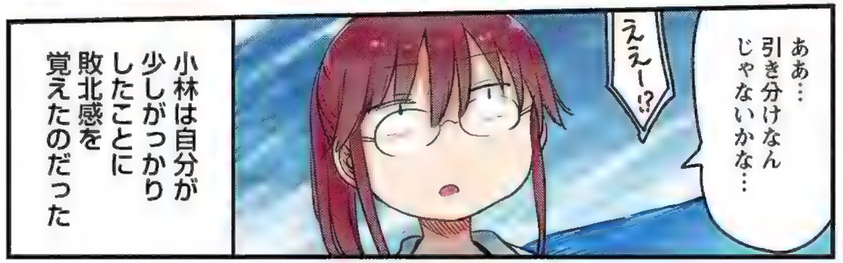
あー！何勝手に告白してるんですか！

ずもも…

うるさい私が誰に告白しようとトールに関係ないだろ！

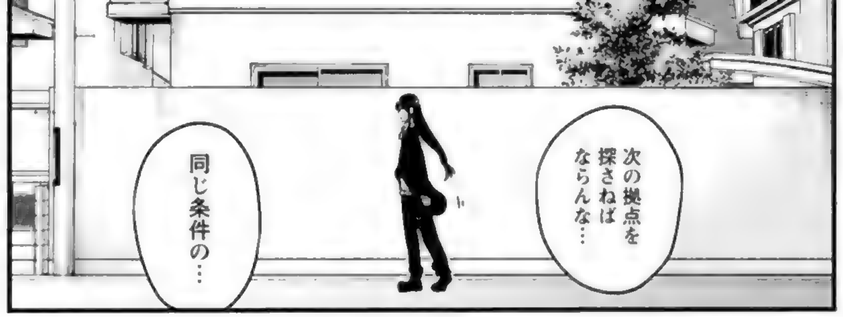
ばかばかばかばか





小林は自分が少しがっかりしたことに敗北感を覚えたのだった

第101話


次の拠点を探さねばならんな…
同じ条件の…

新作買ってきたよー
君の好きな甘口だよ
甘口
えーその程度で怒らないよー

夕飯までには帰ってきなよー
たぶん言ってた
ザコが
ちっ
…

第101話
ファフニールと拠点探し
どうやら お前とは決別する時が来たようだな
夕飯までには帰ってきなよー

パンチ足りないと思うよ
この話…そんなダメだったかなぁ

むっ
あいつは…

…ふ
興信所仕事がこうも順調にいくとはな…
まとまった金もできて…
今日！ついに拠点を手に入れたぞ!!
4畳半の狭い部屋とはこれでおさらばだ
せめー
なんも置けねえ

ドン
うおおっ

な なんだ!?
なんです!?
ゲエエエエエエエ

アーザード
お前 新しい拠点を持ったということか？
名前バレ…!?
いや 思考を読まれてる!?
奇遇だな
俺も今拠点を探している
それで!?
いや 続きを聞きたくない!

聞かなくていい
わかるな？

……
下手に刺激しない方がいいよな？

典型的な混沌勢…わがままな竜
これはドラゴンが魂の三分
「理性」
「意思」
「欲望」のうち
理性が希薄なためだ

だから超自我も自我もないエスだけの生き様を持っているわけだがひと言で言うと…
まぁ…怖えよ

ほう…広いな…
工房作ったり方陣引いたりする予定だからな…

だが…ずいぶんと汚い
掃除はどれほどかかる？
しなくていいんじゃないか？
キッ
!!

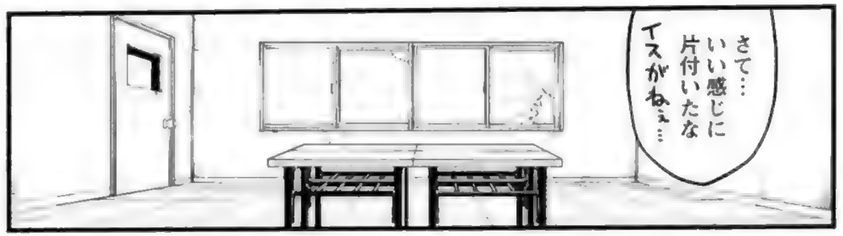
これくらい全然キレイな方だろう
元の世界じゃ野宿なんて当たり前だったからな
うんうん
あんただって穴蔵に住んでたんだろ？
……

掃除嫌い
というか本当にここに住むつもりか？
掃除嫌い

業者を呼べ
いや 今はここを手に入れたせいで そんな余裕は…
待てよ？
ふふふ…あいつがいるじゃないか…利用してやればいい
？

ジョージーただいま参上いたしました
キィ…
ああ…わざわざすまないね
実は…
なるほど…初仕事ですね
ああ…ぜひ頼むよ…
プイッ
ペコッ
そりゃ女の子1人にやらせるなんてカッコ悪すぎるだろう
大丈夫ですよー
何だお前も手伝うのか？
くくく…手際のいいことだな…
いそいそ
スッ

俺は机をすみに…
ごは私はこちらから…
ボ
……
トン
トン
蹴りながら運ぶなよ…


さて…
いい感じに片付いたなイスがねぇ…

君にも給料を渡そう
業者よりはだいぶ安くなるがね
フ…
構いませんよ
助手として初仕事です！
しまった…

はぁ…仕方ないな
色々と俺もまだこっちの世界で不慣れなこともある…
ニコッ

おい…
ああ適当にくつろいでていいよ
こっちは色々と役所に提出する書類やら…バイトの登録手続きやらをしないといけないんだ

ファフニールさんもここで働くんですか？
プイッ
……いや
ええ…せっかく執事服を浅戸さんの分も用意したのに…
俺の方さんのも…
おい 執事服って何だ!?俺は着ないぞ!?

林酒店
…ふん

あれ？
ファフニールさんが
いらっしゃいませんね
いつの間に…
いや…
帰ったのなら
本当によかった…

ハァ…

…ふん
くだらん
こんなことに
思いを巡らす
こと自体が
弱さだ

共にあることで
強くなる者も
いるが…
あいつは
どちらに
なるの
だろうな…

やはり
あのような
空間は
気に入らない
誰かと
和やかに…
共にあろうと
する空間…

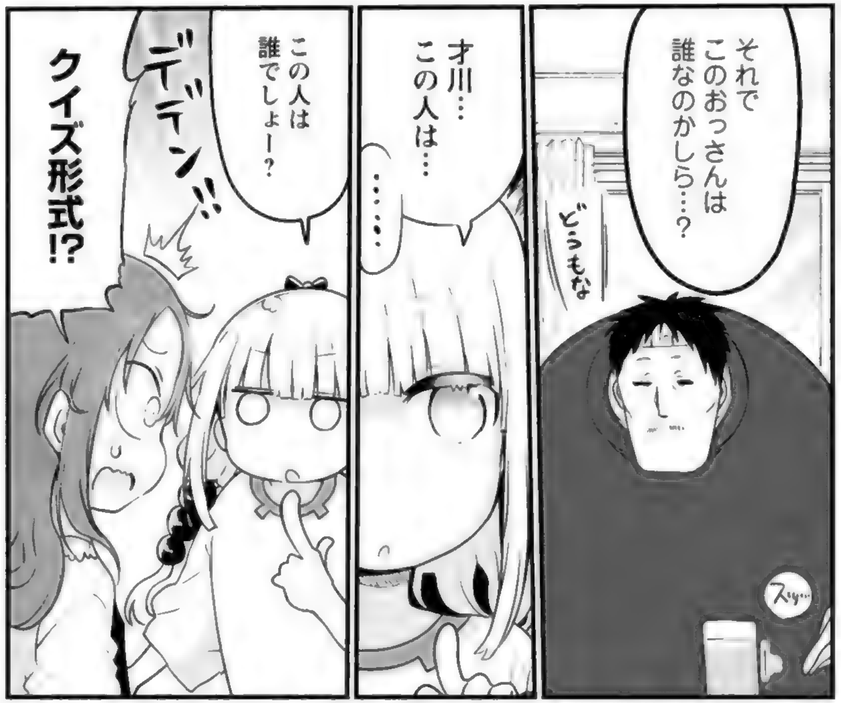
浅戸探偵事務所
オープンしました

あ
おかえりー
解決策が
見つかったよ
ファフ君
！
スコアによって
エンディングを
分岐させれば
よかったんだ
財宝を巡って
家族が殺し合い
全滅するルートを
作ったよ
ストーリーは
なんと
この「呪い君」が
考えて
くれたんだ！
へへ
むむっ
……
まったく…
なんと
気に入らない
奴だ
そんなことより…
主人公の部屋が
汚いから
キレイにしろ
えー
そっち!?

第102話

よう
お父さん来た！
ザッ
暇？
暇なの？
ああ暇だぜ
遊ぶか？
やったー！
今日は追いかけっこする！
わー
？
こんなことが楽しいのか？
おり

第102話 才川とキムンカムイ



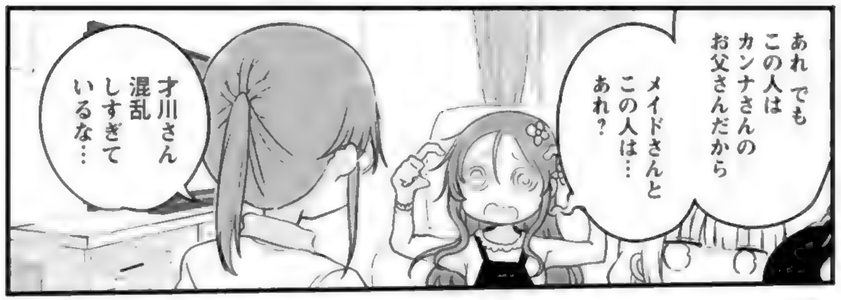
あの
バカでかい
図体に
だらし
なさそうな
髭面…
正直 カンナさんと
接点あるのが
信じられない
おっさんよ！
しゅんっ…
どこかの
知らない
おっさ…
しゅーん
親戚の
おじさ…
ま まさか
まさか
お父さん…
とか？
まさかね…
パァァー
最初から
わかってたわぁ！

いや嘘ー!!
べばあ
ということは…
ということはよ…
ただいまー
あらおっさん
お父さん！
お母さん！
ん？
カンナさんは
遺伝子の螺旋を
突破したの…？
オオォォ…
わあああああ!!

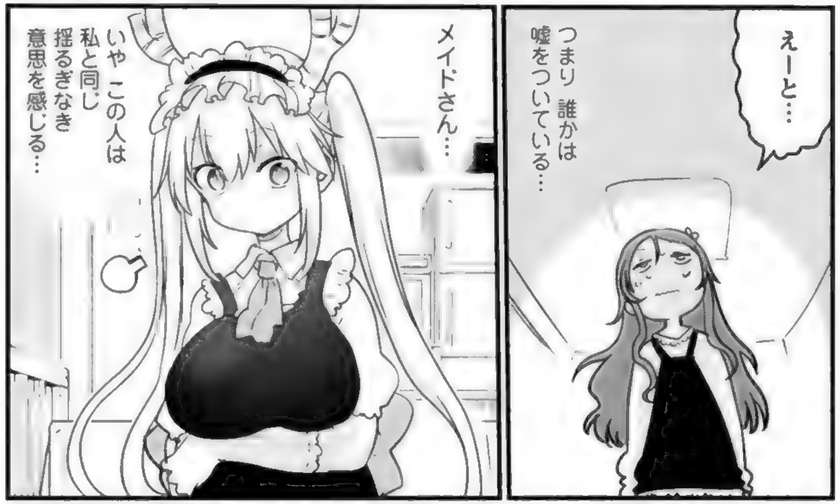
ごかいですよぉ!!
小林さんとこのヒマなおっさんが夫婦なわけないじゃないですか!!
え? それはつまり今は離婚してて…
そういうことではなく!

小林さんと結婚してるのは私です!
え!?
え?
じゃあメイドさんがカンナさんのママ?
え? いやそういうわけでは…

ママ!
乗らないでくださいよ!


あれ でもこの人はカンナさんのお父さんだからメイドさんとこの人は…あれ?
才川さん混乱しすぎているな…

カンナさん何が本当なのぉ?
真実は…己の目で見極める!
今日のカンナさん厳しい…!


えーと…
つまり 誰かは嘘をついている…
メイドさん…
いや この人は私と同じ揺るぎなき意思を感じる…

この人は…
はー
あんなにカンナさんが慕っているんだもの
あんまり冗談を言うタイプに見えないし…
つまり…
バッ

このおっさんが嘘をついているのね!!
ミヤ
レ
しゅーん
え!? ごめん 不正解!?

なぜ 俺が疑われる?
ここは父親アピールしてはどうよ
ポポポ
アヒールか…
ガーバレ
ジー

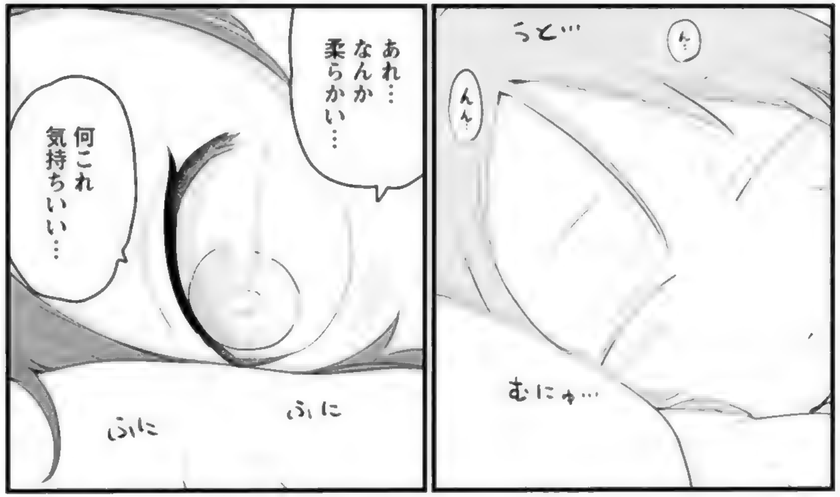
カンナと俺はこんなに似てるのにな

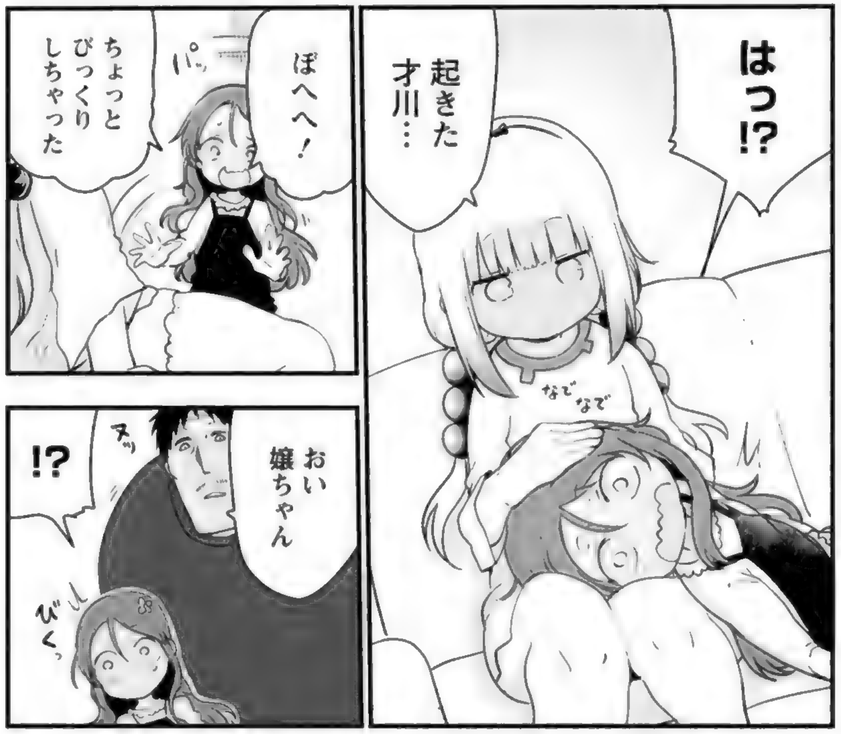
似てないわよぉ!
似てないですよ
血迷ったのかおっさん
なぜ そんなに否定する
ワアア

ほらこの毛並みとかよ
なんておこがましいおっさんなんだ…

才川…
プップン
これは
真実

その時…
ぐら
ピシッ
私が信じていた
地盤は砕かれ…
ガラ
マ
マ
マ
マ
マ
奈落の底に
落ちていく
気分になった
俺は この
嬢ちゃんに何を
しちまったんだ
ああああああ
もうダメぇぇぇ
才川さん!?
気を確かに!


うと…
ん
ん
むにゃ…
あれ…
なんか
柔らかい…
何これ
気持ちいい…
ふに
ふに


はっ!?
起きた
才川…
なで
なで
ぽへへ!
ちょっと
びっくり
しちゃった
パッ
おい
嬢ちゃん
!?
ヌッ
びくっ

カンナの友達をやってるみてぇだな
はいはい
嬢ちゃんといる時のカンナは楽しそうだ
これからも友達でいてやってくれ

は…はい

父親らしいこと言うじゃん
ん…そうか？
まぁ…完全にお前らにあてられたようで負けちまったなと悔しい気持ちはあるがよ…
ああ 手紙バトルから続く話？
酒の話ばっかの…

だが 同時にこの価値観はドラゴンにとっちゃ危険かもな
え？
テルネのババァに気を付けろってこった
それはどういう…

お父さんもう一回才川もまぜて追いかけっこしよー
おおわかったぜ
テルネちゃんか…

小林君小林君
あ 久しぶりに起きたね
小林君は僕のママだからね
本当ややこしいな

仕切り直して…
追いかけっこ再開！
捕まえてやるぜー
ぐおおお
キャー！

もしもし警察ですか!?
大男が子供2人を…!!
パトロール

第102話／おわり

ごめん急用ができちゃって
今日の飲み会はハスで
オッケー
じゃあエルマ行こうか
了解だ

そういえばいつも滝谷君もいたから…
エルマと2人きりで飲むのって実はそんなにないよなぁ
よし 今日はいつもと違う会話でも振ってみよう
ワラワラ
寿司
酒屋
つな
←B1

第103話 エルマとコイバナ

かんぱーい！
さて話題だが…
じゅー
からっ

エルマはさ…
何だ？
もう結構こっちにいるじゃない？
そうだな
気になる人間の1人でもいないの？

それは…
どういう
意味だ？
？
一緒に
暮らしたいとか
そういう…
信頼関係を
築いてる人は
いないのかなって

それは
小林さんだな
むっ
そういうの
とは…
ちょっと
違う感じの…
ならば
滝谷さんだ

お それは
まさか？
うむ！ 仕事の
打ち合わせを
リアルタイムで
できるからな
仕事の
信頼関係じゃ
なくてぇ…
私 こういう
話に向いて
ないな！

ここに
来てからも
私は己を律し
日々勤勉に
過ごしている
わけだが…
はい

そのせいで
小林さん達以外に
関わる者が
たいしていない
まぁ そうか
それで…
どういう者なら
私とお似合い
だと思う？

ふむ…

ジ
おお…これはとても…ハイスペック垂涎ものの…○○じゃないか
お似合いの男となるとなかなか…
……といかんいかん
どうも男目線も理解できるようになってしまった
ブンブン
いうまでもなく美人でスタイル抜群…
ぷっ
最初は素人だったが今は優秀な戦力の1人
真面目だけど少し抜けてるところがまた可愛げがある

お料理お持ちしました
おーきたきた！
ズゴゴ
……
エルマのエンゲル係数いくつよ
9割はないと思うぞいやあるか？
まずは経済力が必要だよな

ともあれ…
エルマが特別に
好意を向ける
人間って…
だから
それは小林さんだと
言っているだろ！
やー そういう
意味じゃなくて…
グシグシ
？？？

私 コイバナは
絶望的に
向いてなく
ない？
もう 直接
いこう…
そう…
愛してたり
恋してたりする
人はいないの？
……ふむ
恋…
恋…か

仲が深まれば
特別な想いを
向けるのは
人も竜も
同じなのだと
私は思う
私が想う
相手…
共に暮らしたいと
願うほどの…
ゴクッ…

お
ぐぅ
ぐぅ
ぐぅ
ガク
料理人だろうか!?
よく食ってる時に
腹を鳴らせるな…

まぁ なんだ
未だにそういう
者がいないのは…
私はどこかで
ここを…
この世界を…
立ち寄った
場所のひとつと
思っているの
かもしれんな
……
寂しいこと
言うじゃん
いや
すまない

この世界に足を止めておくのは心地よい
それは確かなことだ
ただ…生きてきた中では旅をしていた時間のがずっと長いからな
エルマ…
キリッとしてるけどすげー速度で食べるな…
悠長(ゆうちょう)に喋ってたら冷めてしまうだろ！
旅…また したい？
元々おばあ様に無理を言って旅をしていた
許されるなら…今なら もっと人と…そういう思いも巡ってはいる…が

この前さ…トールも また旅に出たいって言ってたよ
2人で また一緒に行くのもいいんじゃない？
こ…
こ 小林さんはそれでいいのか？
こふぁやひふぁんはふぉれれいいのふぁ！
飲み込んでから

その時は
小林さんも
来るんだ！
えー何
言ってんの
インドア派の
私に旅なんて
無理
じゃあ食え！
食って体力を
つけるのだ！
いや私は
おつまみ程度
ありゃ…
食おう
食おう！
だけど
小林さん
そうか…
ちゃんと考えて
言ってるから
よく聞いて
いいよ

ゲプ…
小林さん…
小林さんは
トールを
信じているんだな
私のことも…
ありがとう…
ありがとう
小林さん…
そして…
ごめんな

小林さんの送り届け大儀でしたねエルマ
なーにどうということはない
…ちょっとあがっていきます？
茶ぐらいなら出しますよ
いや…いい
今度は飲み会にトールも来いよ
飲むなら小林さんと2人きりで…！
いやたまには3人でもいいか
滝谷さんを自然に抜かすのはやめてやれ

おぼろ商店
さてチラシの品はだいたい買えましたかね
ガサッ
あとはカンナにおやつを買いますか
ザッ
サッ

あら？
カラ
カラ

第104話 トールとタケトと翔太
タケさんに翔太君？
お2人は知り合いでしたっけ？
10円
30円

ある日のこと
するめ
おやつ
するめ
おやつ

タケー
ボタンが
飛んだー
どこ行ったか
知らないかー？
たぽ。
たぽ。
そんな格好で
店の中
うろつくな！
翔太君 ほーら
好きなお菓子
買ってあげるよ！
だから もっと
こっちおいで！
そんな
誘拐犯みたいな
悪魔の取引には
釣られないぞ!!
むにゅ～～レ

シンパシーを…
感じた…!!

……

そう…
俺は…
僕達は！

からかわれ
たくない
同盟なのだ!!

などということを
説明はできない
なんか
仲良く
なりました
ちょっと
話したら
気が合った
へー

…ってことが
あったんですよ
へー
2人の
共通点か…
あ～～～～…
わかりそうだけど
わかったらムカつく
みたいな顔ですね

トール様！
すっぱいのが
混ざってるガムも
欲しい！
もぐもぐ
あー そんなの
ありましたね
明日 買って
きますよ

おや 今日も
2人で何やら
話してますね…
聞き耳を
立ててみるか…
スッ
私はその気になれば
何百メートル先の
音も拾えるのだ

やっは…
見ちゃう
よなぁ
僕は…
そんな
ことは…
正直に
なれよ！
まぁ…
ちょっとは
？

あんな
大きく
揺れるん
だもん…
仕方ねぇ
よな！
でも そこを
グッと
耐えたいとは
思うんだよ
だよなぁ

あ すいません
これ お会計で
あ
トールさん
はい
ただ今

グッ…
ち…
ら…
グッ…

ふっ
!?

心の底から
どうでもいい
見ないように
する…
小林さんなら
どうします？
ゆさっ
やはり
筋肉やらと
同じで 戦力を
感じるものを
見てしまうの
でしょうね
あの2人も
胸が大きいと
ブレスの脅威を
感じて無視
できぬのです
いや そういう
戦いの話じゃ
ないと思うよ
あと タケ君は
イルルが竜だと
知らんだろ

やっぱ
見られてたら
わかっちゃうん
だよね？
いえ…
バレないように
見ることは
可能です
現に今も私は
小林さんの胸を
ちらちらと
えーまいっちんぐ
なんだけど
そのやり方を
2人に教えて
あげたら？
小林さん
酔ってます？

だから あなた方に
できる方法を
お教えしましょう！
私のやり方は
人間には視認
できない速度で
ちらちらすると
いうだけなので
ドラゴンの力を
そんなふうに
使うなよ
ギュロロロ

昨日のあなた達の
会話を聞いて
いたのです！
しゅん…
え？ えと
何の話…
っスか？

強く強く相手の瞳を
見つめ続け…
耐えられぬ相手が
目を背けたら…
チャンスです
つまりは目です！
目を見るのです！
そりゃ普通
じゃないの？
チャンスって
なんだよ 別に
見たいわけじゃ
ねぇよ!?

気持ちが
足らぬのです
？
ズイッ
相手としっかり
向き合うから
こそ目を見て
話すのですよ
相手を睨み殺す
勢いで
いかなければ！
ズオ
騙されたと思って
やってみるのです！

わけの
わからぬ
勢いだけど…
ここまで
強く言われると
説得力が
あるような…！

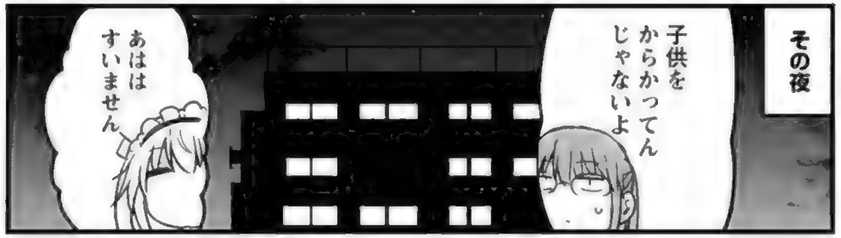
試してみるか…！

すするか…？
カァァ
翔太君…
変な雰囲気に
なってしまった
ぱぷ

見つめ合ってたらえっちな雰囲気になってしまった？
普通にしたいんだけど…
おかしいですねぇ私と小林さんはそうならないのに…
むしろ羨ましい…恨めしい…

であれば逆にガン見して慣れてしまえばいいのでは
え!?
あの2人なら別に怒ったりしないでしょうし
そんなことできないって！

では 私のをガン見して練習してみます？
ゆさっ
……
ぐぐ…
ぐぐぐ
冗談ですよ…
あなた達面白いですね
ううう…!?


その夜
子供をからかってんじゃないよ
あはは すいません

しかし 人間はこんなものを見て何が楽しいのでしょうかね
たぷ
たぷ
小林さんも見たいというならいくらでもガン見してくださいね
む
にゅう

そんな憎しみを込めた目で見ないでくださいよぉ!?
ビキ
ビキ
一方…

最近 翔太君が
少し変なんだ
タケもだ…
何か…身体を
見ないように
してる感じだよね
そうだな

まさか もう
身体を
見たくもない
ってこと？
そういうこと
なのか!?
私の姿が
嫌われてるとか
そういうこと
じゃないよな!?
露出を増やして
確かめよう！

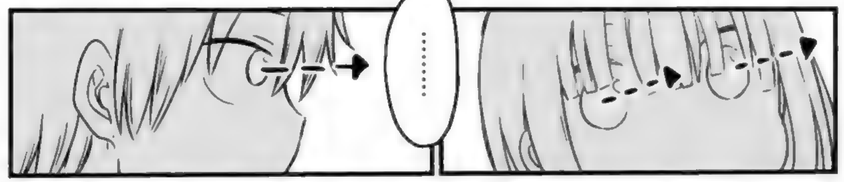
そして 2人が
もっと見ろと
露出を増やした
瞬間と
トールの
ガン見してみれば？
という提案が…

ちょっと
見てくれた方が
嬉しいんだぞ？
変な形で
噛み合って
ズイ
ズイ
え…
遠慮しなくても
いいんだよー
あぅ
!?
む
ち

タケと翔太は
敗北したという
よかった
ちゃんと
興味あった…
だけど それが
きっかけで
なんとなく
普段通りに
なったのだった

タケ君と翔太君は
そのまま
遊び友達になって
健全なことだよね
あ 小林さん

わい
わい


……

君達は
私の目しか
見ないね
え？
礼儀正しくて
いいことだね
声のトーンが
なんか怖いっスよ

第104話／おわり

というか
私もその同盟
入っていい？
乳への
憎しみ
同盟
いや 別に
憎んでる
わけじゃ…

第105話
トール!!
今日は一緒に遊びに行かないか？
珍しいじゃないですか？
あなたの方からそんなこと…
コポポ…
というか あなた仕事は？平日ですよ
今日は有休だ
ごくごく
…またまには

CREE
第105話 エルマとトールII

エルマが急に有休取るもんだから仕事の進捗が少し気になったけど…
カタカタカタカタカタカ
カタカ
辰沢さんがこんなに仕事できたなんて…
能ある鷹が爪を隠していたね？
ペコ
恐縮です
今日は定時で帰れるなんて…素晴らしいことだね小林さん
……
物足りないって思ってるね？
いや嬉しく思ってるよ
飲みに行く時間でもない…まっすぐ家に帰るか…
ポツ

また勝手に家に入って…
ツカツカ
ちょっとテルネちゃん！
お 来た来た

!?

守護者殿お初にお目にかかる…
私の名はクレメネ…テルネ様の従者として参じた…
今日はテルネ様がわざわざ人のために時間を割いてやってきた…
謹んで拝聴…
ドドドドド
む？

コバヤシー！
今 帰りか？
なんと…子供達と同じ時間に帰宅できるとは…
よっし帰ろ！
おー！

……
あれ？
いつもなら近付くと同時にトールがロック開けてくれるのに…
もしもしトール？いないのー？
んぁー これかー？
おお 見えとるぞ小林ー？
この声は…テルネちゃん？

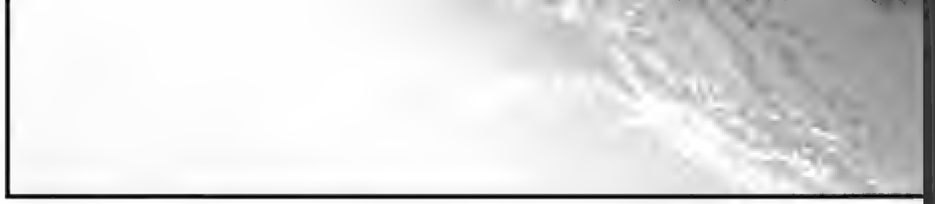
死ねえええええ!!
ゴォ
ぐぼあああっ

な 何なんだ!?
守護者の元
制御されている
はずでは
ないのかぁ!?
待てえええ
えええ!!
ダダダダ
あいつは
前にイルルを
殺しにやってきた…
初対面みたいな
反応をしたのは
あの時 トールが
記憶を奪った
からだよな?
なんじゃ
知り合い
だったのか?
あの時は
不覚を
取ったが
力が戻った
今は負けん!!
ぶっ殺して
やる!!
加勢する!!
おおおおおおおおおお

変な友達
連れて
こないでよ
ヒィイイイ
馬鹿者
友達など
ではない
わはは
いい気味
じゃ!
ただ
此度の話を
するに…
立ち合いとして
適当な屠龍派が
必要なのじゃ

話?
話があるんじゃ
ないんですか?

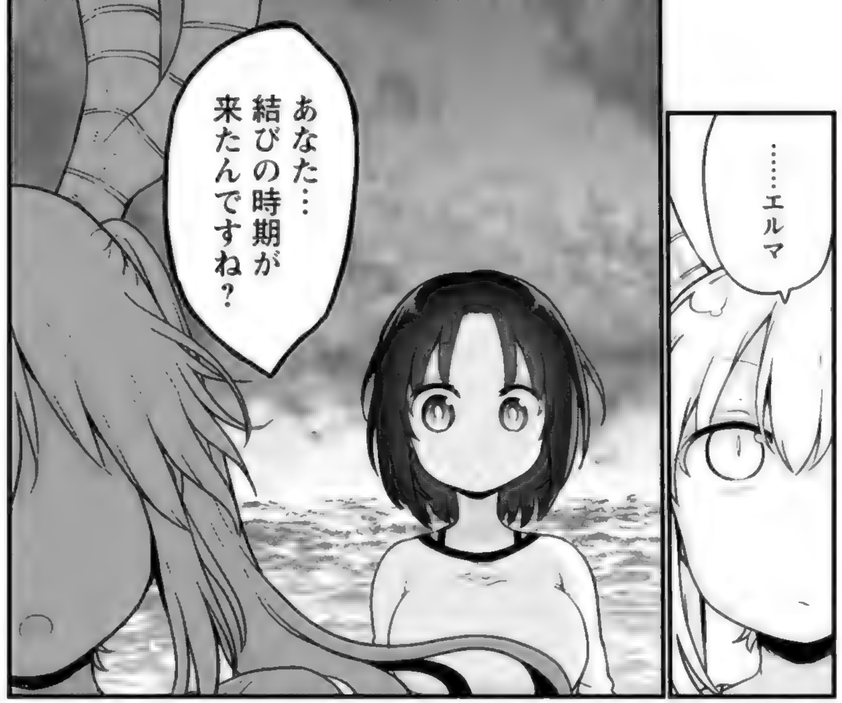
まぁ…
ある
だが もう少し
遊びたい!
はぁ…
甘味大冒
ドッサリ
ちょっと海の
方へ行こう!



ほら

あむ…

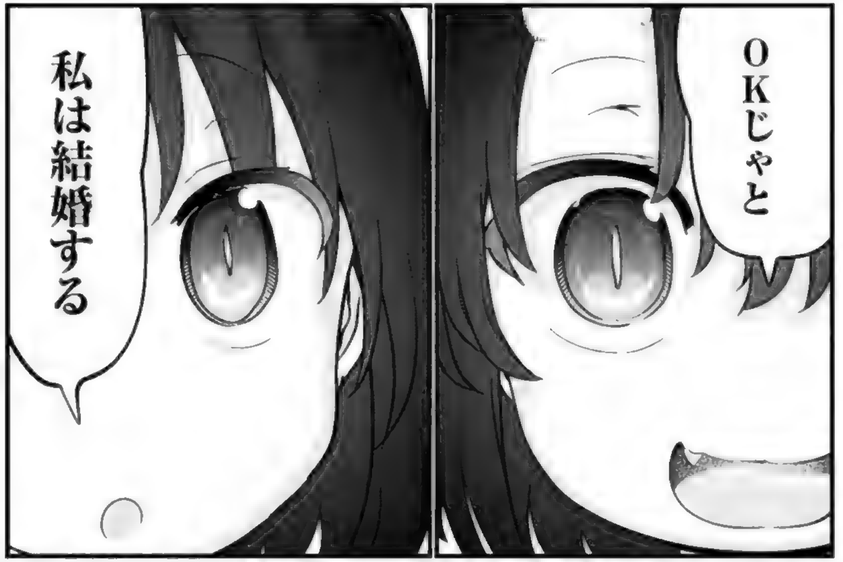
トール お前…
遊ぶ場所を
もっと知った
方がいいぞ
私は小林さんと
いればどこでも
楽しい空間
ですから！
あなたこそ
メシを食べる
場所は遊び場では
ないんですよ！
私は食が
娯楽だ！
ザザ——


……エルマ
あなた…
結びの時期が
来たんですね？

……
知ってたか
結びの
時期？
我々 調和勢も
一枚岩ではない
派閥がそれぞれ
存在している
時にはぶつかる
こともある…
派閥同士で
争わないために
結びを入れて
いるのだ

この世界だと政略結婚…ですか
調和勢の嫌いなところのひとつですね
争わないためにやることだ…
おばあ様が今まで自由を許してくれていたのもそういうワケだからな

最大派閥のワシとエルマがおる神和派と屠龍派がヒリついておる
結びの時期を利用して友好を強めておきたいのじゃ
エルマの意思は？


OKじゃと
私は結婚する

気に入らない！

じゃろうなぁ…
エルマがここで得た日常や関係を奪ってしまうことがじゃろう
だがワシは…

それらと引き換えにするだけの価値があると思っておる
反発もわかる…
まぁそういう時はシンフルにいこうではないか
ﾊﾟｯ

勝負して決めるぞ
スタ…
!!

気に入らんのじゃろ？
枠組みにはめられることが…
ピリ…
お前はあいつの娘じゃからな…
ピリ

キリッ

おばあ様！
トールもやめろ!!
お姉ちゃんじゃろうが!!

かわいいかわいいテルネお姉ちゃんじゃろうがああ

ふん！
甘いわ！
バシッ

ババアアアア!!
おばあ様！
オイ!!

だぁかぁらぁ…
スカッ
ババア!!
おばあ様
ババア
ババア様
バシッ

DL-Raw.Net

あとがき

アシスタント「生ゼンマイ様」「ジョヴァンニワークス様」

第105話／おわり

DL-Raw.Net

カバー・表

Cover Gallery

カバー折返し・1

クール教信者

アニメ第2期もまもなく始まり、
パワーのあまり
実際はできない片手逆立ちを
著者近影でやる作者の図。
漫画の中では健康なのだ！

FUTABASHA
DL-Raw.Net
FUTABASHA

カバー折返し・2

Which ACTION is your next?

ACTION COMICS

小林さんちのメイドラゴン ①〜⑪ クール教信者

小林さんちのメイドラゴン 公式ガイドブック メイドラ大全

童の神 ①② 今村翔吾／深谷陽

つぐもも ①〜㉗ 浜田よしかづ

こえでおしごと!! ①② 紺野あずれ

異時間オーナー 店主交代! 胡桃ちの

かりあげクン ①〜㊻ 植田まさし

みつば君はあにヨメさんと。①② イトカツ

鉄人マコちゃん ①② タカミ

入浴ヤンキース ①② 奥嶋ひろまさ

名状しがたい彼女と、あの頃臆病だった私の話 ① むらきたまりこ

クモノイト〜蟲の怨返し〜 ①② 荒巻美由希

本橋兄弟 ①〜④ RENA

ピーター・グリルと賢者の時間 ①〜⑧ 檜山大輔

オヤジが美少女になってた話 ①〜③ 赤信号わたる

時給三〇〇円の死神 ①② 藤まる／桐原いづみ

夜明けのふたりごはん 湖西晶

SUPER SHIRO ① 相庭健太／臼井儀人［SUPER SHIRO］原案：湯浅政明 制作：SUPER SHIRO 製作委員会

終のひと ① 清水 俊

みかづきマーチ ①〜④ 山田はまち

アミグダラ ①〜③ 永田一由

（2021年6月10日現在）

月刊アクション MONTHLY ACTION

毎月25日発売!!

http://webaction.jp

カバー・裏＋背表紙

GEKKAN ACTION

小林さんちのメイドラゴン The maid dragon of Kobayashi-san

11

クール教信者

双葉社

ISBN978-4-575-85589-0
C9979

雑誌 50204-96

トールから告げられた思いに小林が応えたり、
カンナが父と遊んだり、
ファフニールが家出したり、
イルルはタケトを、
ルコアは翔太を困惑させたりと、
ドラゴンと人間は
今日も平和に
異種間交流の日々。

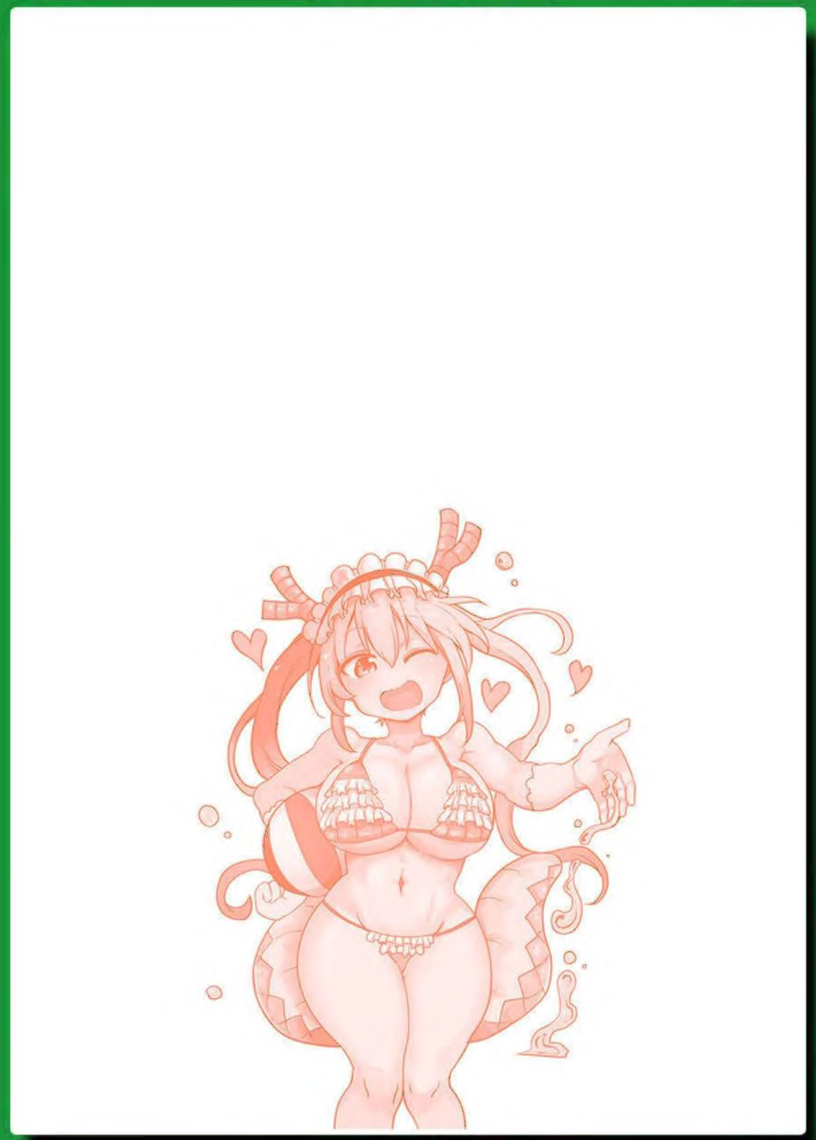
そんな中、調和勢ナンバー2のテルネが持ってきたのは、まさかのエルマの結婚話!?
大きな事件が起こりそうな予感がする第11巻!!

FUTABASHA

DL-Raw.Net

FUTABASHA

表紙・裏



表紙・表

FUTABASHA
DL-Raw.Net
FUTABASHA

月刊アクション発コミックスを
無料で試し読み!!

専用アプリをダウンロードして
読み取り用画像に「かざす」だけ!

※スマートフォン、タブレット端末のみ対応
（一部未対応の機種もあります）

読み取りには専用アプリ(無料)
のダウンロードが必要です

詳細につきましては、特設ページ
<http://webaction.jp/appDL/>をご覧ください。
左のQRコードを読み取るか、WEBコミックアクション
TOPページのバナーからも飛べます。

読み取り用画像

初出「月刊アクション」2020年8月号～2021年4月号

ACTION COMICS

小林さんちのメイドラゴン⑪

2021年 6月10日　第1刷発行

著　者　クール教信者
©coolkyousinnjya 2013

発行者　島野浩二
発行所　株式会社 双葉社　〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3-28
電話03-5261-4818（営業）　03-5261-4804（編集）
装　丁　LIGHTNING
印刷所　三晃印刷株式会社
製本所　株式会社ブックアート

落丁・乱丁の場合は送料双葉社負担でお取り替えいたします。「製作部」あてにお送りください。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
[電話]03-5261-4822（製作部）定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き
禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

webアクション　https://comic-action.com
双葉社ホームページ　https://www.futabasha.co.jp
（双葉社の書籍・コミック・ムックが買えます）

この物語はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

ISBN978-4-575-85589-0　C9979

DL-Raw.Net